

予算委員会

委員一覧 (45名)

委員長	山崎 力 (自民)	佐藤 ゆかり (自民)	福山 哲郎 (民主)
理事	青木 一彦 (自民)	中西 祐介 (自民)	牧山 ひろえ (民主)
理事	宇都 隆史 (自民)	二之湯 智 (自民)	森本 真治 (民主)
理事	大家 敏志 (自民)	堀井 巖 (自民)	安井 美沙子 (民主)
理事	片山 さつき (自民)	丸川 珠代 (自民)	佐々木 さやか (公明)
理事	北川 イッセイ (自民)	三木 亨 (自民)	新妻 秀規 (公明)
理事	大塚 耕平 (民主)	三原 じゅん子 (自民)	若松 謙維 (公明)
理事	那谷屋 正義 (民主)	三宅 伸吾 (自民)	松沢 成文 (みん)
理事	秋野 公造 (公明)	山下 雄平 (自民)	松田 公太 (みん)
理事	中西 健治 (みん)	山田 俊男 (自民)	小池 晃 (共産)
	石井 正弘 (自民)	渡辺 猛之 (自民)	大門 実紀史 (共産)
	猪口 邦子 (自民)	石上 俊雄 (民主)	東 徹 (維新)
	大野 泰正 (自民)	大野 元裕 (民主)	片山 虎之助 (維新)
	古賀 友一郎 (自民)	金子 洋一 (民主)	福島 みずほ (社民)
	佐藤 正久 (自民)	田中 直紀 (民主)	平野 達男 (改革)

(26. 1. 30 現在)

(1) 審議概観

第186回国会において、本委員会に付託された案件は、平成二十五年度補正予算3案及び平成二十六年総予算3案であり、いずれも可決した。

なお、本委員会に付託された請願はなかった。

[予算の審査]

平成二十五年度補正予算 平成二十五年度補正予算3案は、1月24日に提出され、2月6日に成立した。

委員会では、1月30日、財務大臣から趣旨説明を聴取し、衆議院からの送付の後、2月5日から質疑に入り、翌6日に締めくくり質疑を終了した後、討論及び採決の結果、可決された。

委員会の質疑においては、デフレの問題点と賃金上昇の動向、復興特別法人税の前倒し廃止の是非、簡素な給付措置実

施の準備状況、総理の靖国神社参拝の考え方、特定秘密保護法の施行に向けた対応、集団的自衛権に対する考え方、沖縄の米軍基地問題と負担軽減のための取組、被災地復興と福島第一原発廃炉に向けた対応、非正規雇用の状況と雇用規制の見直し、東京オリンピック・パラリンピックの施設整備の在り方、エネルギー政策と原発再稼働への対応、住宅等における省エネ促進策、公共放送の経営の在り方、地方分権型社会に向けた取組等の問題が取り上げられた。

平成二十六年総予算 平成二十六年総予算3案は、1月24日に提出され、3月20日に成立した。

委員会では、1月30日、財務大臣から趣旨説明を聴取し、衆議院から送付の後、3月3日から質疑に入り、10日には災害

復興・エネルギーに関する集中審議を、12日には外交・安全保障・公共放送に関する集中審議を、14日には経済財政・行政改革・歴史認識に関する集中審議を、19日には内政・外交に関する重要事項に関する集中審議を、20日には安倍内閣の基本姿勢に関する集中審議をそれぞれ行った。

また、3月13日には公聴会を開催し、17日及び18日には各委員会に審査を委嘱したほか、予備審査中の2月17日及び18日の2日間、福島県に委員を派遣して現地調査を行った。

3月20日に締めくくり質疑を終了した後、日本維新の会から、平成二十六年度総予算3案に対して、法人税及び復興特別所得税の減税、一般会計から年金特別会計への繰入れの減額等を内容とする修正の動議が提出された。

続いて、原案及び修正案に対して討論を行い、採決の結果、修正案は否決、原案は可決された。

委員会の質疑においては、経済財政政策の効果と賃金引上げの見通し、財政健全化への取組、法人税改革の必要性、金融緩和策の妥当性と円安への対応、TPP交渉の状況、消費税率引上げの低所得者層への影響、女性の活躍を促す施策の

必要性、子ども・子育て支援の充実に向けた対応、震災復興・原発事故対策への取組、原発再稼働への対応と再生可能エネルギーの導入促進、豪雪被害対策、集団的自衛権の行使に関する憲法解釈問題、歴史認識問題に対する政府の対応、日中・日韓関係に対する政府の取組、北朝鮮による拉致問題、ウクライナ情勢と対ロ外交、労働者派遣法改正がもたらす影響、公共放送の報道及び経営の在り方、東京オリンピック・パラリンピックに向けた対応策、予算に計上された基金による事業等の問題が取り上げられた。

[国政調査]

予算の執行状況に関する調査を議題として、以下のとおり、委員会が開かれた。

2月7日、経済外交をめぐる諸問題に関する集中審議が行われた。質疑においては、賃金引上げの取組状況、公共入札における品質確保、財政健全化の取組、基金に係る予算措置の状況、集団的自衛権に関する政府見解、普天間基地問題、フィリピン台風被害に対する支援、消費税率引上げに伴う便乗値上げ対策、TPP交渉、労働者派遣法改正等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

- 平成26年1月30日(木) (第1回)
 - 理事の補欠選任を行った。
 - 予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。
 - 平成二十六年度一般会計予算(予)
 - 平成二十六年度特別会計予算(予)
 - 平成二十六年度政府関係機関予算(予)
 - 平成二十五年度一般会計補正予算(第1号)(予)

- 平成二十五年度特別会計補正予算(特第1号)(予)
- 平成二十五年度政府関係機関補正予算(機第1号)(予)
- 以上6案について麻生財務大臣から趣旨説明を聴いた。
- 平成二十六年度総予算審査のため委員派遣を行うことを決定した。
- 平成26年2月5日(水) (第2回)

— 総括質疑 —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十五年度一般会計補正予算（第1号）
（衆議院送付）

平成二十五年度特別会計補正予算（特第1号）
（衆議院送付）

平成二十五年度政府関係機関補正予算（機第1号）（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、小野寺防衛大臣、太田国土交通大臣、新藤国務大臣、茂木経済産業大臣、岸田外務大臣、森国務大臣、稲田国務大臣、根本復興大臣、甘利内閣府特命担当大臣、下村国務大臣、麻生財務大臣、林農林水産大臣、谷垣法務大臣、菅内閣官房長官、古屋国務大臣、山本国務大臣、石原環境大臣、佐藤厚生労働副大臣、土屋厚生労働副大臣、牧野外務大臣政務官、藤川総務大臣政務官、木原防衛大臣政務官、政府参考人及び参考人日本放送協会会長靱井勝人君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

羽田雄一郎君（民主）、前田武志君（民主）、有田芳生君（民主）、安井美沙子君（民主）、脇雅史君（自民）、佐藤正久君（自民）、島尻安伊子君（自民）、大家敏志君（自民）

○平成26年2月6日（木）（第3回）

— 総括質疑・締めくくり質疑 —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十五年度一般会計補正予算（第1号）
（衆議院送付）

平成二十五年度特別会計補正予算（特第1号）
（衆議院送付）

平成二十五年度政府関係機関補正予算（機第1号）（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、甘利国務大臣、茂木経済産業大臣、森国務大臣、太田国土交通大臣、谷垣法務大臣、石原環境大臣、新藤国務大臣、岸田外務大臣、下村文部科学大臣、山本国務大臣、稲田国務大臣、麻生財務大臣、小野寺防衛大臣、根本復興大臣、菅内閣官房長官、佐藤厚生労働副大臣、赤羽

経済産業副大臣、杉本公正取引委員会委員長、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人日本銀行副総裁中曾宏君に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

・総括質疑

〔質疑者〕

魚住裕一郎君（公明）、水野賢一君（みん）、※松沢成文君（みん）、仁比聡平君（共産）、中野正志君（維新）、※東徹君（維新）、吉田忠智君（社民）、浜田和幸君（改革）

※関連質疑

・締めくくり質疑

〔質疑者〕

石橋通宏君（民主）、和田政宗君（みん）、大門実紀史君（共産）、清水貴之君（維新）、福島みずほ君（社民）、浜田和幸君（改革）
（平成二十五年度補正予算）

賛成会派 自民、公明、改革

反対会派 民主、みん、共産、維新、社民

○平成26年2月7日（金）（第4回）

— 集中審議（経済外交をめぐる諸問題） —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、経済外交をめぐる諸問題に関する件について安倍内閣総理大臣、茂木経済産業大臣、麻生財務大臣、岸田外務大臣、太田国土交通大臣、森内閣府特命担当大臣、林農林水産大臣、新藤総務大臣、谷垣法務大臣、佐藤厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

中川雅治君（自民）、大塚耕平君（民主）、河野義博君（公明）、山田太郎君（みん）、紙智子君（共産）、儀間光男君（維新）、福島みずほ君（社民）、平野達男君（改革）

○平成26年3月3日（月）（第5回）

— 基本的質疑 —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十六年度一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度特別会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、甘利国務大臣、茂木経済産業大臣、麻生財務大臣、田村厚生労働大臣、新藤国務大臣、森内閣府特命担当大臣、根本復興大臣、谷垣法務大臣、太田国土交通大臣、岸田外務大臣、林農林水産大臣、古屋国務大臣、下村国務大臣、石原環境大臣、田中原子力規制委員会委員長、参考人日本放送協会会長籾井勝人君及び日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

櫻井充君（民主）、小川勝也君（民主）、足立信也君（民主）、那谷屋正義君（民主）、山谷えり子君（自民）、伊達忠一君（自民）、山本順三君（自民）

○平成26年3月4日（火）（第6回）

— 基本的質疑 —

- 平成二十六年一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年特別会計予算（衆議院送付）
平成二十六年政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、岸田外務大臣、甘利国務大臣、麻生国務大臣、林農林水産大臣、根本復興大臣、小野寺防衛大臣、太田国土交通大臣、古屋国務大臣、森国務大臣、谷垣法務大臣、石原環境大臣、新藤国務大臣、菅内閣官房長官、田村厚生労働大臣、下村文部科学大臣、茂木経済産業大臣、赤羽経済産業副大臣、浮島環境大臣政務官、杉本公正取引委員会委員長、小松内閣法制局長官、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山本順三君（自民）、西田昌司君（自民）、西田実仁君（公明）、若松謙維君（公明）、中西健治君（みんな）、薬師寺みちよ君（みんな）、小池晃君（共産）、片山虎之助君（維新）、福島みずほ君（社民）、荒井広幸君（改革）

- 派遣委員から報告を聴いた。

○平成26年3月5日（水）（第7回）

— 一般質疑 —

- 参考人の出席を求めることを決定した。

- 平成二十六年一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年特別会計予算（衆議院送付）
平成二十六年政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、新藤国務大臣、林農林水産大臣、茂木経済産業大臣、太田国土交通大臣、麻生財務大臣、岸田外務大臣、森国務大臣、甘利内閣府特命担当大臣、田村厚生労働大臣、菅内閣官房長官、下村文部科学大臣、古屋内閣府特命担当大臣、小泉内閣府大臣政務官、小松内閣法制局長官、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人、参考人日本銀行総裁黒田東彦君及び火山噴火予知連絡会会長・東京大学名誉教授藤井敏嗣君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

石井正弘君（自民）、大野元裕君（民主）、※大塚耕平君（民主）、金子洋一君（民主）、※石橋通宏君（民主）、山本香苗君（公明）、井上義行君（みんな）、田村智子君（共産）、藤巻健史君（維新）、吉田忠智君（社民）、平野達男君（改革） ※関連質疑

○平成26年3月6日（木）（第8回）

— 一般質疑 —

- 平成二十六年歳入予算審査のため公聴会開会承認要求書を提出することを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十六年一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年特別会計予算（衆議院送付）
平成二十六年政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について古屋国務大臣、太田国土交通大臣、茂木経済産業大臣、麻生国務大臣、下村国務大臣、田村厚生労働大臣、岸田外務大臣、甘利内閣府特命担当大臣、新藤総務大臣、稲田国務大臣、世耕内閣官房副長官、愛知財務副大臣、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人、参考人独立行政法人国際協力機構副理事長堂道秀明君及び日本銀行副総裁岩田規久男君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大野泰正君（自民）、石橋通宏君（民主）、

金子洋一君（民主）、※大野元裕君（民主）、長沢広明君（公明）、松沢成文君（みん）、倉林明子君（共産）、中野正志君（維新）、又市征治君（社民）、平野達男君（改革）

※関連質疑

○平成26年3月7日（金）（第9回）

— 一般質疑 —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十六年度一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度特別会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について茂木経済産業大臣、麻生財務大臣、甘利国務大臣、田村厚生労働大臣、下村国務大臣、林農林水産大臣、岸田外務大臣、太田国土交通大臣、新藤総務大臣、稲田内閣府特命担当大臣、古屋国務大臣、森国務大臣、北川環境副大臣、上川総務副大臣、愛知財務副大臣、福岡内閣府大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長、杉本公正取引委員会委員長、小松内閣法制局長官、政府参考人及び参考人東京電力株式会社代表執行役社長廣瀬直己君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

三宅伸吾君（自民）、谷合正明君（公明）、田中直紀君（民主）、※石上俊雄君（民主）、山田太郎君（みん）、福山哲郎君（民主）

※関連質疑

○平成26年3月10日（月）（第10回）

— 集中審議（災害復興・エネルギー） —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十六年度一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度特別会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、根本復興大臣、麻生国務大臣、下村文部科学大臣、古屋国務大臣、茂木経済産業大臣、岸田外務大臣、甘利国務大臣、太田国土交通大臣、林農林水産大臣、田村厚生労働大臣、新藤総務大臣、石原国務大臣、山本内閣府特命担当大臣、田中原子力規制委員会委員長、政府参考

人及び参考人東京電力株式会社代表執行役社長廣瀬直己君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

片山さつき君（自民）、猪口邦子君（自民）、佐藤ゆかり君（自民）、直嶋正行君（民主）、増子輝彦君（民主）、新妻秀規君（公明）、秋野公造君（公明）、松田公太君（みん）、井上哲士君（共産）、室井邦彦君（維新）、福島みずほ君（社民）、平野達男君（改革）

○平成26年3月11日（火）（第11回）

— 一般質疑 —

- 平成二十六年度一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度特別会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について田村厚生労働大臣、岸田外務大臣、石原環境大臣、茂木経済産業大臣、田中原子力規制委員会委員長、小松内閣法制局長官、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

吉良よし子君（共産）、儀間光男君（維新）、福島みずほ君（社民）、浜田和幸君（改革）

○平成26年3月12日（水）（第12回）

— 集中審議（外交・安全保障・公共放送） —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十六年度一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度特別会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、岸田外務大臣、小野寺防衛大臣、麻生財務大臣、山本国務大臣、新藤総務大臣、甘利国務大臣、松島経済産業副大臣、高木国土交通副大臣、中村参議院事務総長、政府参考人及び参考人日本放送協会会長舛井勝人君に対し質疑を行った。

以上3案について内閣委員会、総務委員会、法務委員会、外交防衛委員会、財政金融委員会、文教科学委員会、厚生労働委員会、農林水産委員会、経済産業委員会、国土交通委員会及び環境委員会については3月17日の1日

間、沖縄及び北方問題に関する特別委員会、政府開発援助等に関する特別委員会、消費者問題に関する特別委員会及び東日本大震災復興特別委員会については3月18日の1日間、当該委員会の所管に係る部分の審査を委嘱することを決定した。

〔質疑者〕

丸川珠代君（自民）、宇都隆史君（自民）、小西洋之君（民主）、※小川敏夫君（民主）、矢倉克夫君（公明）、和田政宗君（みん）、井上哲士君（共産）、アントニオ猪木君（維新）、吉田忠智君（社民）、浜田和幸君（改革）

※関連質疑

○平成26年3月13日（木）（公聴会 第1回）

- 平成二十六年一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十六年特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十六年政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について次の公述人から意見を聴き質疑を行った。

〔公述人〕

第一生命経済研究所主席エコノミスト 永濱利廣君

早稲田大学政治経済学部教授 原田泰君

駒澤大学名誉教授 西修君

元内閣法制局長官

弁護士 阪田雅裕君

淑徳大学総合福祉学部教授 結城康博君

神奈川県立保健福祉大学名誉教授 山崎泰彦君

- ・公述人（永濱利廣君、原田泰君）に対する質疑（経済・財政）

〔質疑者〕

古賀友一郎君（自民）、安井美沙子君（民主）、杉久武君（公明）、中西健治君（みん）、辰巳孝太郎君（共産）、藤巻健史君（維新）、福島みずほ君（社民）、平野達男君（改革）

- ・公述人（西修君、阪田雅裕君）に対する質疑（外交・安全保障）

〔質疑者〕

堀井巖君（自民）、田中直紀君（民主）、河野義博君（公明）、松沢成文君（みん）、井

上哲士君（共産）、中野正志君（維新）、福島みずほ君（社民）、浜田和幸君（改革）

- ・公述人（結城康博君、山崎泰彦君）に対する質疑（社会保障）

〔質疑者〕

三木亨君（自民）、牧山ひろえ君（民主）、新妻秀規君（公明）、松田公太君（みん）、小池晃君（共産）、東徹君（維新）、福島みずほ君（社民）、浜田和幸君（改革）

○平成26年3月14日（金）（第13回）

- 集中審議（経済財政・行政改革・歴史認識） —

○参考人の出席を定めることを決定した。

- 平成二十六年一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十六年特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十六年政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、菅内閣官房長官、下村国務大臣、茂木経済産業大臣、麻生財務大臣、古屋内閣府特命担当大臣、新藤国務大臣、林農林水産大臣、石原環境大臣、田村厚生労働大臣、甘利内閣府特命担当大臣、根本復興大臣、稲田国務大臣、世耕内閣官房副長官、岸外務副大臣、高木国土交通副大臣、佐藤厚生労働副大臣、井上環境副大臣、赤羽経済産業副大臣、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人独立行政法人日本スポーツ振興センター理事鬼澤佳弘君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

有村治子君（自民）、渡辺猛之君（自民）、蓮舫君（民主）、野田国義君（民主）、秋野公造君（公明）、荒木清寛君（公明）、松沢成文君（みん）、渡辺美知太郎君（みん）、大門実紀史君（共産）、清水貴之君（維新）、福島みずほ君（社民）、平野達男君（改革）

○平成26年3月19日（水）（第14回）

- 集中審議（内政・外交に関する重要事項） —

○参考人の出席を定めることを決定した。

- 平成二十六年一般会計予算（衆議院送付）
- 平成二十六年特別会計予算（衆議院送付）
- 平成二十六年政府関係機関予算（衆議院送付）

付)

以上3案について安倍内閣総理大臣、甘利国務大臣、新藤国務大臣、林農林水産大臣、田村厚生労働大臣、麻生財務大臣、太田国土交通大臣、小野寺防衛大臣、下村文部科学大臣、森内閣府特命担当大臣、根本復興大臣、岸田外務大臣、西川文部科学副大臣、愛知財務副大臣、上川総務副大臣、佐藤厚生労働副大臣、牧野外務大臣政務官、田中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人日本放送協会会長舛井勝人君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山田俊男君(自民)、高階恵美子君(自民)、三原じゅん子君(自民)、大塚耕平君(民主)、徳永エリ君(民主)、佐々木さやか君(公明)、石川博崇君(公明)、行田邦子君(みん)、山口和之君(みん)、紙智子君(共産)、中山恭子君(維新)、福島みずほ君(社民)、浜田和幸君(改革)

○各委員長からの委嘱審査報告書は、これを会議録に掲載することに決定した。

○平成26年3月20日(木) (第15回)

一 集中審議(安倍内閣の基本姿勢)・一般質疑・締めくくり質疑 一

○参考人の出席を求めることを決定した。

○平成二十六年度一般会計予算(衆議院送付)
平成二十六年度特別会計予算(衆議院送付)
平成二十六年度政府関係機関予算(衆議院送付)

以上3案について安倍内閣総理大臣、森国務大臣、谷垣法務大臣、麻生国務大臣、茂木経済産業大臣、田村厚生労働大臣、甘利国務大臣、新藤国務大臣、稲田国務大臣、石原国務大臣、菅内閣官房長官、下村文部科学大臣、岸田外務大臣、小野寺防衛大臣、愛知財務副大臣、田中原子力規制委員会委員長、小松内閣法制局長官、政府参考人及び参考人日本放送協会会長舛井勝人君に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

・集中審議

〔質疑者〕

北川イッセイ君(自民)、小川敏夫君(民

主)、平木大作君(公明)、中西健治君(みん)、※松田公太君(みん)、辰巳孝太郎君(共産)、東徹君(維新)、吉田忠智君(社民)、荒井広幸君(改革) ※関連質疑

・一般質疑

〔質疑者〕

福山哲郎君(民主)、中西健治君(みん)、辰巳孝太郎君(共産)、東徹君(維新)、福島みずほ君(社民)、荒井広幸君(改革)

・締めくくり質疑

〔質疑者〕

福山哲郎君(民主)、※大塚耕平君(民主)、松田公太君(みん)、仁比聡平君(共産)、清水貴之君(維新)、福島みずほ君(社民)、荒井広幸君(改革) ※関連質疑
(平成二十六年度総予算)

賛成会派 自民、公明、改革

反対会派 民主、みん、共産、維新、社民

○平成26年6月20日(金) (第16回)

○理事の補欠選任を行った。

○予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。

○閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○平成26年2月17日(月)、18日(火)

○平成26年度総予算の審査に資するため

〔派遣地〕

福島県

〔派遣委員〕

山崎力君(自民)、青木一彦君(自民)、宇都隆史君(自民)、片山さつき君(自民)、北川イッセイ君(自民)、大塚耕平君(民主)、那谷屋正義君(民主)、秋野公造君(公明)、中西健治君(みん)、大門実紀史君(共産)、片山虎之助君(維新)、福島みずほ君(社民)、平野達男君(改革)